

平成27年度事業報告書

I. 会議の開催

平成27年 5月27日(水) 第1回正副会長会議
6月 2日(火) 第1回理事会
6月17日(水) 定時総会
12月 7日(月) 第2回正副会長会議・第2回理事会
平成28年 3月10日(木) 第3回正副会長会議
3月18日(金) 第3回理事会

※その他、関係機関団体等会議への出席は資料1を参照

II. 公益目的事業

1. 観光宣伝誘客事業

(1) 観光パンフレットの作成

ア. 「るるぶ藤沢」の作成

①内容：旅行情報誌のブランド力を活かして作成した冊子型パンフレット「るるぶ特別編集 藤沢」の改訂版を発行した。今年度版もふじさわ観光親善大使のつるの剛士さんに出演いただき、ナビゲーターとして江の島ぐるり散歩コース、親子で楽しむわくわくスポット及びつるのさんお薦めの人気ラーメン店コーナー等の特集ページに登場いただき、読者の目を引き付けるページ構成とした。

当パンフレットは観光キャラバン等での活用、首都圏のJTB契約ホテル43施設での配架に加え、圏央道開通に伴い山梨県や長野県等の観光客を呼び込むため中央高速道の談合坂SA、双葉SA及び諏訪湖SA(上り線)の各コンシェルジュ・パンフレットスタンドに配架し、本市への観光客誘致促進に努めている。

②発行部数：110,000部

③発行時期：平成27年7月

イ. 江の島イラストマップの作成

①内容：本市の観光の中心である江の島エリアのイラストマップを改訂し、富士山ビューポイントやFREE Wi-Fiスポット・AED設置場所などをアイコンマークでわかりやすく明示し、来遊者に提供した。また、観光キャンペーン等にも活用し誘客を図った。

②発行部数：300,000部

③発行時期：平成27年12月

ウ. 外国語版江の島イラストマップの作成

- ①内容：海外からの観光客が本市江の島を訪れた際に、観光案内所等で配布する外国語江の島イラストマップを作成した。各観光案内所での配架のほか、外国語ボランティアガイドによる外国人観光客案内にも活用し、観光スポットや周遊コース等の案内を行った。
- ②言語・発行部数：英語 15,000部
中国語繁体字 10,000部
韓国語 5,000部
- ③発行時期：平成27年9月

(2) 観光誘客ポスター（初詣・寒中神輿・節分ポスター）の作成

- ①内容：市内社寺への初詣、新成人を祝う寒中神輿錬成大会及び2月3日に市内社寺で開催される節分祭を盛り込んだポスターを作成し、近郊私鉄各社を中心に掲出し誘客に努めた。
- ②発行部数：460枚（B1サイズ：140部、A2サイズ：320部）
- ③発行時期：平成27年12月

(3) 国内宣伝活動

ア. 観光キャラバン事業

- ①内容：地元観光事業者及び行政機関等で組織した観光キャラバン隊を結成し、東北及び北関東エリアの主要都市、そして今年は姉妹都市の松本市を訪問し、駅頭等で本市への観光客誘致活動を展開した。更に、各地域の新聞・テレビ局及びラジオ局等の報道機関を訪問し、本市の観光PR並びに観光情報を提供することにより観光都市である藤沢市の露出を図ると共に、旅行代理店を訪問し、宿泊施設、観光施設及び観光情報を提供し個人旅行や団体旅行の送客を依頼した。
- ②時期・場所：
- i. 平成27年4月16日（木）から同月18日（土）まで <従事者21人>
宮城県仙台市、東北楽天スタジアム（コボスタ宮城）
訪問先～新聞社2社、テレビ局1社、ラジオ局1社、旅行会社3社
JR仙台駅コンコースでの駅頭キャンペーン（配布数2,000部）
東北楽天ゴールデンイーグルス対北海道日本ハムファイターズ戦での観光キャンペーン（配布数5,000部） <観客数20,233人>
- ii. 平成27年9月10日（木）から同月11日（金）まで <従事者21人>
栃木県宇都宮市、群馬県前橋市・高崎市エリア
訪問先～新聞社7社、テレビ局2社、ラジオ局2社、旅行社13社
JR高崎駅コンコースでの駅頭キャンペーン（配布数3,000部）
- iii. 平成27年11月2日（月）から同月3日（火・祝）まで <従事者19人>
長野県松本市エリア

訪問先～新聞社3社、ラジオ局2社、旅行社5社

J R松本駅での駅頭キャンペーン（配布数1, 500部）

松本市民祭松本まつりに出展し、海産物、ふじさわ観光名産品、江ノ電グッズの
販売及び観光PR（配布数2, 200部）

松本まつり来場者数<155, 000人>

イ. 松本市でのキャンペーン活動

・信濃の国楽市楽座への出展

①内容：姉妹都市である松本市で開催された「2015信濃の国楽市楽座」にふじさわ観光名産品協議会と共に出展し名産品の販売促進及び観光PRを行った。

②時期：平成27年10月16日（金）から18日（日）

③場所：信州スカイパーク やまびこドーム（長野県松本市）

・第58回市民祭松本まつりへの参加

①内容：姉妹都市である松本市で開催された「第58回市民祭松本まつり」に参加し、松本市民への観光PRをすると共に、松本市の親善都市である姫路市、金沢市の代表ミスとも交流を図った。

②時期：平成27年11月3日（火・祝）

③場所：松本城周辺（長野県松本市）

ウ. 近隣関係機関との宣伝活動

①内容：神奈川県観光協会及び県下各市町村観光協会との県外観光キャンペーン事業に本協会も参加し、今年度は石川県金沢市で開催された「MRO 旅フェスタ2015」でPR活動を行い、誘客を図った。さらに、藤沢市並びに鎌倉市への広域的な観光客誘致を図るため、江ノ島電鉄・鎌倉市観光協会及び両市等で組織している鎌倉藤沢観光協議会メンバーの一員として定期的に情報交換を行い、当協議会で作成した観光情報誌「かまふじ」の配布も行った。また、小田急電鉄主催事業と連携して観光キャンペーンに協力し、藤沢市の誘客宣伝活動を行った。

②時期・事業名・場所

i. 平成27年6月26日（金）から同月28日（日）まで

神奈川県観光協会主催「MRO旅フェスタ2015」へ参加（石川県金沢市）

ii. 平成27年7月24日（金）

川崎市川崎競馬場主催「藤沢市特別」での観光PR参加（川崎市）

iii. 平成27年11月28日（土）から平成28年2月14日（日）

小田急×JAL主催「江の島・鎌倉キラキラキャンペーン」へ協力

（藤沢市・鎌倉市）

エ. マスメディアによる宣伝活動

①内容：新聞・雑誌及びラジオ等のマスメディアを活用して、藤沢市の観光情報やイベント情報を発信し観光客の誘致を図った。また、コミュニティーFMレディオ湘南の毎週金曜日午前7時15分からの5分間番組「湘南・藤沢 観光だより」を放送し藤沢市民並びに近隣市民等に観光情報を提供した。

- ②主な掲出先：埼玉新聞、神奈川新聞、毎日新聞、東京新聞、世界日報、松本市民タイムス、交通新聞社「散歩の達人」、北陸スタッフ（北陸放送）「北陸新幹線まるごと沿線ガイド」J：COM「仙台七夕花火祭」、ラジオ湘南、湘南百撰、湘南リビング、タウンニュース、湘南よみうり新聞等

（４）海外誘客宣伝活動

- ①内容：海外からの観光客を誘致するため地域の観光事業者等と連携しさまざまな誘客活動を行った。台北国際旅行博覧会（ITF2015）へのブース出展は9回目となり、江の島と江ノ電は台湾人の人気スポットとなっている。

国内では、日本在住の留学生、台湾から有名ブロガーやマレーシアの日本紹介テレビ番組などを招聘し、藤沢の観光や文化体験をSNSやメディア等で国内外へ情報発信が行われた。東京オリンピック・パラリンピックを控え、ますます来遊される外国人旅行者に藤沢江の島の魅力をより一層紹介する為、観光ボランティアガイドのスキル向上のための研修を行い外国人観光客へのおもてなし強化を促進した。併せて、各観光案内所では多言語観光パンフレットの配布、外国人観光客用Wi-Fiカードの無料配布、プロモーションビデオ放映やウェブサイト検索などのサービス充実に努めた。

なお、当年度は国の地方創生交付金から外国人観光客誘客推進を目的とした市の補助金を得て、外国人向け多言語観光公式WEBサイトの構築などの事業も展開し、受け入れ機能の充実に努めた。

また、今後の海外誘客を戦略的に推進するため、海外誘客に力を入れている観光事業者等をメンバーとしたインバウンド部会を設置し、定期的な会議を実施した。

②時期・事業内容等：

i. 海外観光博覧会での観光キャンペーン等

4月4日（土）米軍横須賀春季トラベルフェアブース出展

11月4日（水）～10日（火）台北ITF出展参加、旅行社訪問、商談会の開催など

ii. 受入・招聘事業

5月28日（木）日中有効会館後楽寮留学生藤沢招聘

9月16日（水）～9月18日（金）台湾旅行社招聘・商談会

9月28日（月）～29日（火）台湾ブロガー夫妻招聘

12月10日（木）～11日（金）マレーシアTV「Quickie」撮影隊招聘

1月27日（水）雲南師範大学附属×藤沢小 教育交流

2月 3日（水）雲南師範大学附属×大越小 教育交流

2月24日（水）台湾高雄市観光局副局長・高雄メトロ社長ほか表敬訪問

iii. 外国語ボランティアガイドの研修等

1月29日（金）・30日（土）外国語ボランティアガイド活動報告会の実施

2月12日（金）神奈川県主催外国人観光客おもてなし実践セミナーへの参加

2月27日(土) 外部講師によるインバウンドガイド業務研修の実施

※3月31日現在の外国語ボランティアガイド登録者数：49人

言語内訳：英語39人・中国語(簡体)8人・中国語(繁体)1人・韓国語2人・
スペイン語2人・イタリア語2人・フランス語1人・ドイツ語1人・
ポルトガル語1人・インドネシア語1人

iv. 外国人誘客促進事業

- ・観光案内所への外国人観光客検索性用パソコン・タブレットの設置
(設置場所：藤沢市観光センター・片瀬江の島観光案内所・江の島観光案内所)
- ・多言語観光プロモーション映像DVDの作成
(言語：英語・中文繁体字・中文簡体字・韓国語・タイ語・スペイン語・
フランス語)
- ・藤沢駅周辺多言語マップの作成
(言語：英語・中文繁体字・中文簡体字・韓国語及び日本語)
- ・外国人向け多言語観光公式WEBサイトの構築・QRトランスレーター設置
サイト名 Discover Fujisawa (<http://www.discover-fujisawa.jp>)
(言語：英語・中文繁体字・中文簡体字・韓国語・タイ語・スペイン語・
フランス語)
- ・飲食店及びお土産の多言語メニューサイトの構築
サイト名 Fujisawa Foodies (<http://www.fujisawa-foodies.jp>)
(言語：英語・中文繁体字・中文簡体字・韓国語・タイ語・スペイン語・
フランス語)

v. 江の島駐車場利用の外国人団体観光客数

当協会が把握する団体ツアー：241件 5,986人(前年度185件 4,769人)

(5) ふじさわ観光親善大使

- ①内容：本市の観光資源の魅力を広く紹介し本市のイメージ向上を図るため、平成25年度からふじさわ観光親善大使として藤沢市在住のマルチタレント『つるの剛士』氏を藤沢市が委嘱した。観光親善大使には、ふじさわ江の島花火大会の参加、江の島シーキャンドルライトアップ事業でのライブ出演及び湘南藤沢市民マラソンへの参加、湘南江の島春まつりの初イベントとなる「江の島将棋頂上決戦」など、数多くの市内開催行事に協力いただいた。観光誘客を目的に発行している「るるぶ特別編集 藤沢」にも登場していただき、観光パンフレットの内容を充実させた。更に、毎日のように出演されているTV情報番組等で本市の魅力を紹介していただいた。
- また、ふじさわシティプロモーション「ふじさわファンクラブ応援メンバー」として、積極的に各イベントや藤沢市のPR活動に参加いただいた。

②親善大使名：つるの剛士

(6) フィルムコミッション事業

①内容：藤沢市内で行われる映画・テレビ等のロケ撮影を円滑に進め、観光振興及び地域振興に寄与することを目的にフィルムコミッション事業に担当職員3名を配置し、各種の許認可手続き、撮影隊の飲食・宿泊施設の紹介、市民エキストラ手配等の業務を行い、シティセールス効果、地域経済の活性化並びに交流人口の増加を図った。

映画「オオカミ少女と黒王子」／映画「四月は君の嘘」など、少女コミック原作の実写映画の撮影が江の島周辺で行われた。

撮影に協力した湘南舞台の映画「海街 diary」が昨年6月15日に公開され、興行収入約17億円の大ヒット作となった。また、第39回日本アカデミー賞で4部門を受賞するなど国内外でも注目される作品となった。この作品における地域の撮影協力体制が評価されロケ専門誌ロケーションジャパンの「ロケーションジャパン大賞」撮影サポート部門の特別賞に選ばれた。過去2年の「もっともロケ地を盛り上げた映画作品」の準グランプリの受賞と併せて3年連続の受賞となった。

今年3月21日に開催されたフィルムコミッションフォーラムでは観光バスを用いたロケ地ツアーを開催。市内全域のロケ地を担当者が撮影時のエピソードを交えて案内し、通常立ち入れない施設の見学も出来たことが参加者から好評を得た。

②時期：年間

③場所：市内全域

④依頼件数：484件

⑤支援件数：155件

⑥撮影支援延べ日数：202日

⑦直接的経済効果：13,651,955円（飲食・宿泊・施設使用料など）

⑧間接的経済効果：約73億円（CM料金換算）

⑨代表的支援作品：映画「オオカミ少女と黒王子」（2016年5月28日公開）

映画「四月は君の嘘」（2016年9月10日公開）

PV「KAT-TUN」『GREATEST JORNEY』

(7) 観光協会ホームページによる情報提供

①内容：藤沢市観光課と本協会が本市観光公式ホームページ「いつでもおいでよ！湘南江の島・藤沢」として、観光スポットや観光イベントなどの最新観光情報やフォトライブラリー等を充実させた。併せて、毎日タイムリーな観光情報を届ける本協会のfacebookやブログ「今日のふじさわ」、そして毎月定期的に情報発信している本協会メルマガにより、藤沢市への観光客誘客に努めた。外国人旅行者向けページでは、多言語（英中韓）自動翻訳システムを使い情報提供に努めた。

②時期：年間

③場所：藤沢市観光センター、藤沢市役所観光課

<http://www.fujisawa-kanko.jp>（藤沢市観光公式サイト）

<http://www.fta-shonan.jp>（藤沢市観光協会公式サイト）

<https://www.facebook.com/fujisawa.kanko>

（藤沢市観光協会公式 facebook）

<http://www.shonanfujisawa.jp/>（湘南藤沢フィルムコミッション）

（８）「ふじさわ観光通信」の発行

①内容：藤沢市観光協会の活動内容の情報発信としての「ふじさわ観光通信」を作成し、会員のみならず、観光案内所、市民センターや市内及び近隣市の鉄道各駅など、多くの公共的場所に配布し、本協会の事業の情報を提供した。

②時期：年間４回（４月春号、７月夏号、１０月秋号及び１月新春号）

③部数：各５，０００部（ただし１月新春号は６，０００部）

（９）観光案内所業務

ア．藤沢市観光センターでの案内業務

①内容：観光センターの案内窓口に担当職員を配置し、本市観光情報の発信地として観光客及び外国人旅行者に観光情報を提供した。

②場所：藤沢市片瀬海岸二丁目２０番１３号

③案内件数：別表の案内件数のとおり

イ．片瀬江の島観光案内所での案内業務

①内容：江の島及び片瀬海岸付近を来遊する観光客の利便を図るため、担当職員を配置し宿泊・交通・施設、イベント等の観光情報を観光客及び外国人旅行者に提供した。

②場所：藤沢市片瀬海岸一丁目１４番８号

③案内件数：別表の案内件数のとおり

ウ．藤沢市役所観光課での案内業務

①内容：藤沢市役所観光課内に担当職員を配置して、観光客及び市民に観光情報を提供した。

②場所：藤沢市役所観光課

③案内件数：別表の案内件数のとおり

エ．湘南 FUJISAWA コンシェルジュでの案内業務

①内容：本市の玄関口である藤沢駅コンコースの湘南 FUJISAWA コンシェルジュ内に観光案内所を設けて、ＪＲ及び小田急等の公共交通機関で来遊される観光客の利便を図った。

②場所：藤沢市南藤沢１番地の１（藤沢駅コンコース）

③案内件数：別表の案内件数のとおり

(案内件数 別表)

案内内容/施設名	藤沢市観光センター	片瀬江の島観光案内所	藤沢市観光課	湘南FUJISAWA コンシェルジュ	計
名所・神社仏閣	532	2,007	96	841	3,476
交通機関	2,878	8,176	114	6,237	17,405
宿泊案内	577	905	138	885	2,505
施設案内	5,689	13,613	220	1,924	21,446
店舗案内	2,452	6,009	70	3,745	12,276
地理案内	1,939	7,166	213	316	9,634
イベント案内	3,364	4,312	1,549	691	9,916
その他観光情報	5,625	12,800	1,264	2,421	22,110
上記案内件数 計	23,056	54,988	3,664	17,060	98,768
パンフレット配布枚数	125,026	198,982	7,812	25,617	357,437
合計	148,082	253,970	11,476	42,677	456,205

2. 観光行事開催事業

(1) 湘南江の島の女王&海の王子コンテスト

- ①内容：湘南江の島のイメージで‘健康で明るくセンスに富んだ’海の女王3名と王子2名を選出するコンテストを開催した。選出者の任用期間は1年間で藤沢市の観光PRに努めている。今年度より会場を藤沢商工会館ミナパークに移して実施した。
- ②時期：平成27年5月17日（日）
- ③場所：藤沢商工会館ミナパーク
- ④応募者数：78人（女王部門51人、王子部門27人）
- ⑤来場者数：100人（前年度200人）

(2) 江の島大道芸フェスティバル

- ①内容：春の行楽シーズンに更なる観光客を誘致するため、過去の「江の島大道芸コンテスト」でグランプリを受賞した大道芸人を招致し、国内トップレベルの質の高いパフォーマンスの披露や大道芸ワークショップ等を行い集客を図った。
- ②時期：平成27年6月6日（土）・7日（日）
- ③場所：江の島島内
- ④主な事業
 - ア. 大道芸パフォーマンス～コッキング苑前広場及び苑内ステージ
 - イ. 大道芸ワークショップ～亀ヶ岡広場
 - ウ. バルーンプレゼント～コッキング苑内

エ. アメ細工職人の実演～コッキング苑イベントステージ横

オ. そば道場松本館「手打ちそばの試食会」～松本館

カ. フワフワ遊具～コッキング苑イベントステージ横

⑤来場者数：27,000人（前年度19,000人）

【同時開催イベント：江の島フラワーフェスタ2015（主催：江ノ島電鉄株式会社）】

(3) 江の島マイアミビーチショー

①内容：7月1日の海開きや海浜イベントを開催し海水浴客の誘致を図った。また、海水浴場関係者等と共に首都圏主要ターミナル駅で街頭宣伝活動を行い、本市海水浴場への誘客に努めた。

②時期：平成27年6月26日（金）から8月31日（月）まで

③場所：片瀬海岸、鵠沼海岸一带

④主な事業

ア. 街頭宣伝

平成27年6月26日（金） 小田急新宿駅（配布数2,000部）

JR八王子駅（配布数1,500部）

7月 8日（水） JR浦和駅（配布数1,500部）

JR上尾駅（配布数2,000部）

イ. 海開き

平成27年7月1日（水）午前10時から 片瀬海岸東浜

（江の島海水浴場営業組合・江の島海水浴場協同組合との共催で実施）

<来場者数200人>

ウ. 朝フラ

平成27年7月12日（日）・8月 9日（日）片瀬海岸西浜

平成27年7月26日（日）・8月23日（日）片瀬海岸東浜

時間：午前9時～10時

参加者数：7/12（120人）7/26（120人）8/9（100人）8/23（150人）

エ. 東浜ステージショー「手裏剣戦隊ニンニンジャー」ショー

平成27年8月7日（金）午前11時、午後3時からの2回公演

<来場者数1,500人>

オ. 西浜ビーチフェスタ

平成27年8月9日（日）午前10時～午後3時

<来場者1,280人>

カ. 納涼花火

平成27年8月18日（火）午後7時～午後7時20分 打上数1,200発

<来場者数20,000人>

(4) 湘南江の島ドラゴンボートレース

①内容：「天女と五頭龍伝説」にちなみ、一般参加者による勇壮なドラゴンボートレー

スを地元商店会と連携して開催した。また、観覧者を対象にドラゴンボートの体験乗船会も実施した。

②時期：平成27年9月19日（土）＜男女混合の部＞

平成27年9月20日（日）＜フリーの部＞

③場所：片瀬海岸（境川河口）

④応募者数：男女混合の部・・・38チーム

フリーの部・・・72チーム

⑤出場者数：男女混合の部・・・24チーム

フリーの部・・・24チーム

⑥来場者数：11,000人（前年度8,000人）

（5）ふじさわ江の島花火大会

①内容：秋の空気の澄んだ夜空に3,000発の花火を打上げた。湘南エリアでは唯一の2尺玉やミュージック花火など、多くのお客様に迫力満点の素晴らしい花火を鑑賞いただいた。秋に変更して4回目の実施となりリピーターの増加及び広く告知周知ができ、来場者が昨年度より5千名増加した。

②時期：平成27年10月17日（土）

③場所：片瀬海岸西浜沖合及び片瀬漁港西側防波堤

④打上数：3,000発

⑤来場者：65,000人（前年度60,000人）

（6）収穫観光ウォークラリー

①内容：藤沢市北部地域の観光資源である花卉、果物、露地野菜等の地場産業を紹介し、収穫を体験しながら約6kmを歩くウォークラリーを、今年は日本大学をスタートゴールとする六会地区の東側エリアでの新たなコースを設定し実施した。ゴールでは、参加者に藤沢産の野菜等を使った豚汁を振舞い、地産PRも図った。

②時期：平成27年11月28日（土）

③場所：六会地区

④申込者：250人（前年度284人）

⑤参加者：206人（前年度203人）

（7）新春藤沢江の島歴史散歩

①内容：新春に藤沢七福神をラリーポイントとし、藤沢市中心部及び南部地域の歴史・文化・自然などを再発見するスタンプラリーを実施し、多くの方に参加をいただき、市内の周遊性を高めた。完歩された参加者には、開運干支手拭を100円で記念販売した。また、土日、祝日の引換え場所として昨年度に引続き江ノ島電鉄様との協力を得て藤沢駅南口コンコース内の「湘南FUJISAWAコンシェルジュ」にて対応を行い、参加者の利便性をより高めるように努めた。

②時期：平成28年1月7日(木)から1月31日(日)

③場所：藤沢市内8社寺（皇大神宮・養命寺・白旗神社・常光寺・諏訪神社・感応院・龍口寺・江島神社）

④完歩者数：5,758人（前年度6,709人）

(8) 江の島宝さがし「エノシマトレジャー」

①内容：藤沢・江の島に残る歴史や伝説をテーマにしたゲーム感覚の宝さがしオリジナルストーリーを制作し、参加者はこの宝の地図やヒントなどを参考に回遊し、最後のキーワードが配置されたゴールを目指す。キーワードが解読できた者に発見者賞を渡し、更に専用ホームページに発見者登録し賞品が当たる事業とした。今年度は、11年目で初めてとなる2ステージ制とし、藤沢市の北部にエリアとして湘南台駅周辺を中心とした宝探しを展開し市内の回遊性をより高めた。

②時期：平成28年2月13日(土)から3月31日(木)まで

③場所：江の島エリア・湘南台エリア

④発見者数：江の島エリアステージ 9,369人（前年度9,943人）
湘南台エリアステージ 5,920人

(9) 湘南江の島春まつり

①内容：春は海からやってくると題して、片瀬江の島の本格的な観光シーズン幕開けの楽しいイベントや体験型の催し物を各種実施し、家族連れを中心とした誘客を図った。今回も江の島地区及び片瀬地区の商店会や地域団体等と連携し、広域的なお祭りとして推進した。また、ふじさわ江の島観光親善大使であるつるの剛士氏や著名将棋棋士を招いた将棋イベント「江の島将棋頂上決戦」を新規事業として実施し、観光客誘客の促進が図られた。

②時期：平成28年3月12日(土)・13日(日)

③場所：江の島及び片瀬海岸

④主な事業：江の島将棋頂上決戦、貝供養・稚貝の放流・稚児行列・貝まつりパレード、貝細工体験教室、大道芸パフォーマンス、太鼓ライブ、ミニSL乗車会、椿の販売と相談会、岩屋大声測定、わんぱくキッズエリア、片瀬漁港みなと春まつりイベント、野点コーナー、太田プロデュース爆笑ライブ in 江の島、海上保安庁巡視艇体験航海、スバナ縁日、龍口寺落語とお茶会、山梨県早川町物産展 等

⑤来場者数：50,000人（前年度53,000人）

(10) 地域の祭り、行事への協力支援

①内容：「藤沢宿遊行の盆」、「湘南の宝石」及び「湘南藤沢市民マラソン」など、地域の祭りや行事等が地域活性化のための恒例の催しとなるよう積極的に協力支援した。今年度も、藤沢市北部地域で地域住民が主体となり開催している「女坂花桃まつり」、「遠藤竹炭祭」、「宮原レンゲの里まつり」、「遠藤あじさいまつり」及び2市1町で支援している「小出川彼岸花まつり」事業等にも協力支援を行い、市内観

光の周遊性を高めた。

- ②時期：年間
- ③場所：藤沢市内
- ④主な協力支援行事：資料2を参照

3. 観光資源保護・調査研究事業

(1) 太鼓集団「ふじ」の育成

- ①内容：日本の伝統楽器の代表でもある和太鼓を使用して平成21年8月に創設した太鼓集団「ふじ」は、太鼓奏者ヒダノ修一監修のもと新しい観光資源の1つとして、藤沢市の観光振興や地域の活性化を図るとともに観光キャンペーンや市内外イベントなど市内外を問わず他団体企業等から申込みがあれば積極的にイベント等に出演した。
- ②団員数：10人
- ③公演回数：15回
- ④主な活動：江島神社初巳祭、慶応義塾大学日本語インテンシブクラス和太鼓体験、藤沢青年会議所50周年記念式典、片瀬小学校5学年集会、小田急百貨店藤沢店初売り、藤沢市賀詞交歓会、湘南藤沢市民マラソン大会、等

(2) 観光ボランティアガイド「江の島・藤沢ガイドクラブ」との連携

- ①内容：本協会と協力関係にある「江の島・藤沢ガイドクラブ」会員により、市内全域の特徴ある自然、歴史、文化等の魅力を観光客に一味違った角度からの案内を行い、リピーターの確保に努めた。
- ②時期：年間
- ③場所：藤沢市内
- ④利用者数：1,778名（前年度1,914名）

(3) 龍恋の鐘の維持管理

- ①内容：平成8年に全国各地から3,620組の協賛を得て建立した社団法人設立記念のモニュメント「龍恋の鐘」と、映画「陽だまりの彼女」で使用された南京錠のレプリカ付きのモニュメントを観光資源として維持管理した。更に、美観を維持しながら周辺に四季折々の花の植栽等を行い、リピーターの確保及び滞留時間の増大を図った。
- ②時期：年間
- ③場所：江の島龍野ヶ岡自然の森内

(4) 外国人観光客実態調査事業

- ①内容：外国人旅行者のニーズ及び動向を把握するため江の島入口において外国人ボランティアガイド並びに多摩大学学生によるアンケート調査を実施した。アンケート

の設問作り、データ集計及び集計したデータ分析を多摩大学堂下ゼミに依頼し、報告書の提出を受けた。

- ②アンケート実施日：平成27年 6月21日(日) 101件(トライアル調査)
平成27年 8月30日(日) 96件
平成27年 9月26日(土) 166件
平成27年10月10日(土) 176件
- ③アンケート調査言語：英語：中国(簡体字・繁体字)・韓国語の4言語
- ④アンケート分析有効回答数：438件

(5) 観光地づくりの研究

- ①内容：藤沢商工会議所や関係団体で構成する「ふじさわ観光名産品協議会」に参画し、市内の名産品・特産品の品質向上及び販売促進を図るため研究を進めた。今年度は、2016年度に藤沢市で開催予定である「夜景サミット」の事業概要を把握するため、10月9日に当該年度開催地である神戸市を訪問し視察研修を行った。また、前年度に引き続き「湘南・北陸地域連携会議」の一員として相互交流づくりの協力支援を行った。
- なお、11月4日には藤沢市、多摩大学及び本協会での連携のもと、2020東京オリンピック・パラリンピックを見据えて、相互の人的及び知的資源の交流等により、観光産業、観光情報、地域振興等での連携及び協働を推進し、地域経済の発展や実学の促進に寄与することを目的とした「藤沢市・多摩大学及び藤沢市観光協会との観光連携等協力協定書」を締結した。
- ②時期：年間
- ③場所：藤沢市内

(6) 江の島・相模湾観光振興事業の推進

- ①内容：相模湾を題材にした新たな観光資源の開発に向け、今年度も江の島・大島航路については東海汽船が自主運行を年2回(4日間)実施した。なお、2月17日・18日については2月6日に伊東から伊豆大島へ航行中のジェットフォイル船が海洋生物と衝突する事故が発生し、船体損傷のため運航ができず中止となった。なお、昨年人気のあった新島、神津島への航路も実施をし、本協会としては、自主運行が円滑に進むよう支援を行なった。
- ②時期及び参加者数：
- i. 平成27年 6月24日(水) 参加者190人<大島・新島>
 - ii. 平成27年 6月25日(木) 参加者 73人<大島・新島>
 - iii. 平成27年11月11日(水) 参加者192人<大島・神津島>
 - iv. 平成27年11月12日(木) 参加者100人<大島・神津島>
 - v. 平成28年 2月17日(水) 中止 <予約者233人>
 - vi. 平成28年 2月18日(木) 中止 <予約者242人>
- ③場所：江の島、東京都大島町

(7) 観光事業研修会

- ①内容：観光関係事業経営者及び従業員等を対象に、先進観光地域を訪問しながら学ぶ研修会を開催した。今年度は1泊2日の行程で、2015年3月に北陸新幹線が開業し多くの観光客が訪れる加賀百万石金沢での視察研修及び富山方面での視察研修をし、今後のサービス意識の向上やおもてなしについて学んだ。
- ②時期：平成28年1月26日(火)から27日(水)まで
- ③場所：石川県金沢市（兼六園、東茶屋街、近江町市場）の視察及び金沢箔工芸品の体験
富山県氷見市（氷見番屋街、越中八尾和紙「桂樹舎」）の視察
- ④講話：株式会社箔一 代表取締役会長 浅野邦子 様
テーマ「北陸新幹線開通によるこれからの展望」
- ⑤参加者数：29人（前年度35人）

(8) 情報交換会等の開催

- ①内容：観光事業者等に対し、協会事業の運営状況について一層の理解と協力を得ると共に、観光事業者相互間の情報交流を図るため6月定時総会後と1月に情報交換会を開催した。
- ②時期・場所
 - i. 平成27年6月17日(水) 湘南クリスタルホテル
 - ii. 平成28年1月19日(火) 湘南クリスタルホテル
- ③参加者数
 - i. 112人（前年度113人）
 - ii. 160人（前年度161人）

(9) 観光地美化活動の推進

- ①内容：地域美化団体等と連携して観光客に対して観光地美化の啓蒙活動をすると共に地域美化活動にも参加した。地域環境美化団体が実施するクリーンキャンペーンに対して助成を行い、「湘南海岸をきれいにする会」の構成員として、湘南地域全体の総合的な海岸美化活動や美化キャンペーンにも取り組んだ。
また、観光客が集中するゴールデンウィークには清掃作業が手薄になることから、片瀬江の島観光案内所から弁天橋までの間の通路清掃とゴミ回収、そして江の島島内のゴミ回収の作業を行い、観光地美化を推進した。本協会が設置した江の島中津宮広場の仮設トイレの維持管理を行った。
- ②時期：年間
- ③場所：片瀬海岸及び江の島等

4. 観光施設等管理運営受託事業

(1) 江の島岩屋の管理運営

- ①内容：藤沢市から指定管理を受けて、藤沢市江の島岩屋条例及び同条例施行規則に基づ

き管理運営を行うと共に、入場者へのサービス向上に努めた。

今年度は、夏の一大イベント「江の島灯籠」で新たに和傘を活用し「天女と五頭龍伝説」の傘灯籠を設置し好評を得た。また、9月の大型連休中に「磯の生物ミニ水族館」を展示し家族連れに喜ばれ大勢の観光客が訪れた。周辺施設では、稚児ヶ淵レストハウスのトイレや展望デッキが完成し観光客がゆっくり安心して見学できるようになり、岩屋周辺の滞在時間が長くなり入場者の増加に繋がった。

②時期：年間

③場所：藤沢市江の島二丁目202番地58

④入場者数：394,482人（前年度247,075人※102日間の閉洞あり）

（2）江の島花の名所の運営管理

①内容：江の島の観光振興を更に充実させるため、藤沢市から委託を受けて、島内の中津宮広場に花を中心とした植付け等の維持管理を行った。併せて、年2回江の島関係者と合同で花の植栽を行い、四季を通じて観光客に観て喜ばれる名所として施設管理を行った。

②時期：年間（大規模な花の植栽は、6月及び11月に実施した）

③場所：藤沢市江の島 中津宮広場等

（3）江の島龍野ヶ岡自然の森の維持管理

①内容：神奈川県から藤沢市に譲渡された江の島龍野ヶ岡自然の森の維持管理業務を、新たに平成27年度より藤沢市から本協会に委託された新規事業である。江の島の中でも自然豊かなエリアで、樹木の手入れや通路清掃等の業務を年間にわたり実施し、来遊客への利便と周遊性向上を図った。また、新たに設置したプランターに地域の方と協力し3月に花の植栽を行った。

②時期：年間（ただし、12月は藤沢市が通路等整備の準備期間のため除く）

③場所：藤沢市江の島 龍野ヶ岡

（4）松本館の管理運営

①内容：江の島サムエル・コッキング苑内の松本館において、地元の指導者片瀬メンズクラブによる「そば打ち体験教室」を毎週金曜日(午前の部、午後の部の1日2回)に開催し、手打ちそばの魅力を高めた。また、本市の姉妹都市松本市の展示スペースとして本市と松本市の間で市民交流が更に盛んになるよう映像やポスター等でのPR活動を行った。

②時期：年間

③場所：藤沢市江の島 江の島サムエル・コッキング苑内「松本館」

④そば打ち体験教室参加者数：394人（前年度497人）

Ⅲ. 収益事業

1. 江の島駐車場管理運営

- ①内容：自動車で訪れる観光客と団体バス客の利便並びに本協会の自主財源確保のため、藤沢市より土地を賃借し、江の島島内で駐車場の管理運営を行った。今年度は、普通車及び大型車の利用料金の改定を行ったこと、更に旧かながわ女性センター跡地を賃借し4月から9月まで期間で臨時駐車場として管理運営をしたことにより、前年度より大幅に売上高も上がり、当初収入目標も達成することができた。
- ②場所：藤沢市江の島一丁目214番5の内
- ③利用台数：普通車 78,196台（前年度79,915台）
大型バス 4,035台（前年度3,784台）

2. 片瀬東浜駐車場管理運営

- ①内容：本年度より市営化された片瀬東浜駐車場の指定管理者として、藤沢市片瀬東浜駐車場条例及び同条例施行規則に基づき入庫機械化による24時間営業の駐車場の管理運営を行うと共に、利用者へのサービス向上に努めた。今年度の利用台数及び売上金額も当初目標を上回った。
- ②場所：藤沢市片瀬海岸一丁目11番12の内
- ③利用台数：普通車 22,558台（前年度20,477台）

3. 松本館での飲食の提供及び物品販売事業

- ①内容：江の島サムエル・コッキング苑内の松本館で、土日祝日に、手打ちそばの提供販売及び姉妹都市である松本市の名産品おやき等を販売した。売上金額の目標は達成できなかったものの、収益は確保ができた。
- ②時期：土曜日・日曜日及び祝日
- ③場所：江の島サムエル・コッキング苑内 松本館
- ④販売品名：手打ちそば、おやき、ソフトクリーム 他

4. オリジナル物品販売事業

- ①内容：本協会オリジナルの「江の島浮世絵はがき」、「浮世絵ポスターセット」及び観光名刺台紙等の販売を行い、自主財源の確保に努めた。また、「龍恋の鐘用南京錠」や新規物品としてオリジナルTシャツやトートバックを製作し、地元観光事業者に販売を行い地域振興にも寄与した。
- ②場所：観光センター・片瀬江の島観光案内所 他
- ③販売品目：浮世絵はがき、浮世絵ポスターセット、観光名刺台紙、江の島1dayパスポート用カードホルダー、陽だまりの彼女文庫本型メモ帳、龍恋の鐘用南京錠、ONEISLANDTシャツ&トートバック他